



宍道小学校 学校だより

あふるる望み

令和6年7月号
令和6年7月19日発行
宍道みずうみ学園
松江市立宍道小学校
校長 安達 利幸



しっかりと活動に取り組み1学期を締めくくりました。



学校たんけん (1, 2年)



学校たんけん (1, 2年)

ることができました。

学校探検では1年生をわかりやすく案内する2年生の優しさが随所に見られ、また、なかよし遠足では両学年の交流が図られ、絆を結ぶ大切な機会となりました。



なかよし遠足 (1, 2年)

19日(金)、終業式を迎えることができました。熊の出没事案や梅雨特有の河川の増水など児童の安心・安全を脅かすできごとがありましたが、各学年とも特色ある活動に取り組み、1学期を締めくく



なかよし遠足 (1, 2年)



宍道公民館見学 (3年)



松江市探検 (3年)

3年生は、書写(毛筆)、理科、社会科、総合的な学習の時間、外国語活動などたくさんの新たな教科との出会いの1学期でしたが、ふるさと宍道、そして市全体を知る活動にも意欲的に臨みました。

4年生は大型連休の「森のダンス」をはじめ、環境保全を目的とした佐々布川の水質調査、リサイクル施設見学にみられるように、地域と関わり地域に貢献しようとする活動に力を入れて取り組み、各方面から高い評価を得ました。



リサイクル施設見学 (4年)



佐々布川水質調査 (4年)



古墳見学 (6年)



古墳見学 (6年)

6年生は運動会の企画・運営に力を合わせて取り組み大きな成果を挙げました。その後も気を緩めることなく、古墳見学で多くの発見をしたり、平和学習では課題を設定し調べてまとめ発信したりする前向きな姿が見られました。

地域の皆様には、今学期も環境整備や授業支援、また本の読み聞かせ等に多大なるご支援・ご協力をいただきました。2学期も「地域を元気にする学校」をめざして鋭意努力してまいります。



宍道みずうみ学園交流会（おひさま）



地域の皆様による読み聞かせ

自立、協同、友愛を誓い合いました ～5年宿泊研修 in サンレイク～

7月4日、5日の両日、県立青少年の家(サン・レイク)において、5年児童が宿泊研修に臨みました。

両日とも強風が吹き荒れ、やむを得ず屋内用の研修プログラムへの変更がいくつかありましたが、



炊飯活動や焼杉細工、カプラ(積み木を使ったグループワーク)のいずれも協力して取り組みました。

さらにキャンドルの集いでは静寂の中灯を分かち、変わらぬ友情を確かめ合う姿が見られました。

明石屋株式会社様より図書費を寄贈いただきました

今年度も読書活動の充実に役立ててほしいと、明石屋株式会社から図書購入費を贈呈いただきました。贈呈式で明石雅之社長様から「本を読んで多くの知識を得てほしい」と、子どもたちに温かく語りかけてくださいました。



授業公開日に併せ地区懇談会を行いました



授業公開日に併せ実施した地区懇談会では、PTA美化活動、安全マップの見直し、夏休みのくらしの確認など、どの会場も熱心にご協議いただきました。

ご家庭におかれては、児童にとって有意義な夏休みとなるようご配慮願います。

今後のおもな予定、お礼とお願い

- 7/22(月)～24(水) 個人面談(希望者)
- 8/1(木) 小6中学校体験(於・宍道中)(6年)
- 18(日) PTA環境整備〔予備日:8/25〕
- 9/2(月) 2学期始業式、集団下校
- 3(火) 給食開始、4時間授業
- 16(祝) 敬老の日
- 22(祝) 秋分の日
- 23(月) 振替休日
- 25(水)～26(木) 修学旅行(6年)

プール学習では、お申し出いただいた保護者の皆様にフロアマットの敷設や撤収、監視のご協力をいただき心よりお礼申し上げます。9月に同じお願いをしている保護者様には引き続きお世話になりますが、よろしく申し上げます。

